田植えを体験

「楽しかった」「ありがとうございました」

７月３日、富合中学校１年生が「合格田」で、もち米の苗を植えました。３年生全員の目標達成を願い名付けられ、草取りは２年生、稲刈りは３年生が担当。12月には全学年での餅つきを予定。食への感謝の気持ちも込めた行事です。田んぼ（10アール）の代掻き、苗の準備は地元農家、指導者の手で行われます。平成８年より実施されています。

慣れない手つきながら一生懸命

指導した本田慶信さんと青年農業者クラブ員

「食中毒予防ポスター」に 544 人が応募。

夏は食中毒の危険性が高まります。熊本南部食品組合が「食中毒予防のポスター」を富合小、中学生を対象に募集。小学校446点、中学校98点が寄せられ、７月９日の審査会で入選作品が決定。食中毒についてしっかり考える、家族で話し合うきっかけになったことでしょう。36年間続いている行事です。

入選作品は雁回館、各区公民館に展示します。子ども達の力作を見て下さい。

金賞作品を紹介します。

小3年 矢野 さくら

小1年 平江 舞杜香

小2年 井芹 明香

小4年 島田 菜央

小5年 内村 麗

中2年 佐藤 充治子

中3年 坂口 志穂美

小6年 西島 綾乃

中1年 緒方 穂波

きびしい目でチェックしました。

一日食品監視員を富合町婦人会員３名が体験。６月17日に熊本市保健所の指導で町内店舗、施設を回り商品管理、手洗い、水回りなどをチェック。「給食共同調理場には冷房施設があった方が良いのでは」「いずれの店も掃除が行き届いていた」「１日監視員は大切な役割と感じた」など
いい経験が出来たようです。

あとがき

「新幹線高架橋見学会」は多くの方の協力で無事終了。心配した天気も晴れ。暑さの中での工事現場の大変さも実感出来ました。ありがとうございました。夏本番、暑さはきびしくなることでしょう。ご自愛下さい。

広報部会（野口）